

日本看護歴史学会 第29回学術集会 一般演題募集

●一般演題募集期間(口演・示説)

●登録期間

4月30日(木)まで

●登録方法

メールまたは郵送で、学術集会事務局までお送りください。詳細は下記ホームページを参照ください。

●学術集会会期

8月22日(土)・23日(日)

●会場

札幌医科大学 臨床教育研究棟
(北海道札幌市中央区南1西17)

●テーマ

「歴史学の可能性と未来——空間と時間を越えて」

●プログラム

会長講演「看護師教育の課題と未来の看護創造への可能性」
教育講演／シンポジウム／一般演題(講演・示説)／理事会セッション／懇親会、ほか

●参加費

(7月3日まで)

会員 7000円

非会員 8000円

大学院生を除く学生 500円(当日受付)

●会長

城丸瑞恵(札幌医科大学保健医療学部)

●問い合わせ先

日本看護歴史学会第29回学術集会事務局(佐藤公美子)
FAX: 011-612-5525
e-mail: kangorekishish@sapmed.ac.jp
HP: <http://web.sapmed.ac.jp/kangorekishish/>

第5回いのちフォーラム in 鳥取

●日時

5月16日(土)9:00~16:20

●会場

とりぎん文化会館
(鳥取県鳥取市尚徳町101-5)

●プログラム

「トメさんの死、たかし君の死」
細谷亮太、徳永進
「私より若い看護師たちへ——私の遺言に耳傾けて！」川島みどり
「阿川、谷川、天の川」阿川佐和子、谷川俊太郎
「家族ケア——家族ケアの大切さ——家族の中から“いのち”が消える!?」児玉久仁子

●参加費

当日 3000円

●問い合わせ先

野の花診療所 〒680-0824 鳥取県鳥取市行徳3-431
TEL: 0857-36-0087
FAX: 0857-27-0087
e-mail: nonohanahospice@yahoo.co.jp

第14回日本不妊カウンセリング学会学術集会

●日時

5月29日(金)10:00~18:30

●会場

◎日本消防会館「ニッショーホール」
(東京都港区虎ノ門2-9-16)

◎発明会館

(東京都港区虎ノ門2-9-14)

●テーマ

「がんと生殖」～がんと向きあう不妊カウンセリングをめざして～

●プログラム

◎教育講演1「乳がんと生殖 『診断の手引き』は何を変えるか?」
清水千佳子(国立がん研究センター中央病院乳腺・腫瘍内科)

◎教育講演2「がん化学療法と生殖～薬剤師はがんにどうかかわっていくか?」伊藤忠明(虎の門病院薬剤部)

◎シンポジウム「“がんと生殖”の連携と協働を考える」一般病院における病診連携／不妊クリニックにおける病診連携／総合病院における院内連携・病病連携／がん・生殖医療における精神的サポート体制構築にむけての取り組み

●参加費

3000円(当日会場にて受付)

●会長

東梅久子(虎の門病院産婦人科リプロダクションセンター)

●問い合わせ先

NPO 法人日本不妊カウンセリング学会
〒104-0051 東京都中央区佃2-13-7 メディカルブレインサービス
TEL: 03-3533-6531
FAX: 03-3533-6532
HP: <http://www.jsinfcc.com>

第56回日本母性衛生学会 総会・学術集会 演題募集

●演題募集期間

6月2日(火)まで

●学術集会会期

10月16日(金)・17日(土)

●会場

◎盛岡市民文化ホール「マリオス」
(岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1)
◎いわて県民情報交流センター「アイーナ」
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

●テーマ

つないでいこう未来への母性医療
——イーハトーブからのメッセージ

●プログラム

招請講演「小説からみた女性の生き方」浅田次郎(作家)

市民公開講座「世界遺産 平泉の浄土思想」山田俊和(中尊寺貫首), ほか

●問い合わせ先

運営事務局 ヤマダプランニング内
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡
1-5-5

TEL: 019-635-6011

FAX: 019-635-6033

第1回女性が輝く社会と 少子化対策の両立を目指して シンポジウム

●日時

6月7日(日)13:00~16:45

●会場

昭和大学江東豊洲病院9階講堂
(東京都江東区豊洲5-1-38)

●プログラム

「今、医療者ができること、やらなければならないこと」水野克己
「仕事でキャリアアップを目指しており、妊娠について悩んでいる女性に産科医の立場からメッセージ」林聡

ほか

●参加費

医療関係者・企業関係者 5000円,
一般 1000円

●申し込み方法

①名前(フリガナ), ②所属, ③e-mailアドレス, ④電話番号, ⑤FAX番号を明記のうえ, FAX送信ください。下記の口座への振り込みをもって, 受付完了となります。

●振込先

みずほ銀行 豊洲支店(537)

普通 1240421

名義: 江東豊洲・子育て・母乳育児を支援する会

●問い合わせ先

FAX: 03-6204-6998

シンポジウムの詳細等は水野克己のブログ(<http://blog.livedoor.jp/katsuorobi-mizuno/>)を参照してください。

日本看護協会 通常総会, 全国助産師交流集会

【通常総会】

●日時

6月9日(火)14:00~17:30

6月10日(水)10:00~16:15

●会場

神戸国際展示場2号館

(兵庫県神戸市中央区港島中町6-11-1)

【全国助産師交流集会】

●日時

6月11日(木)9:30~16:00

●会場

神戸国際展示場1号館2階

(兵庫県神戸市中央区港島中町6-11-1)

第38回 JALC 母乳育児 支援学習会 in 神戸

●日時

6月20日(土)10:00~18:00

6月21日(日)8:45~15:15

●会場

神戸国際展示場 2号館コンベンションホール

(兵庫県神戸市中央区港島中町6-11-1)

●プログラム

「Understanding normal infant sleep: sleep development and

sleep ecology(乳児の通常の睡眠パターンを理解する: 睡眠の発達と生態学)」

「Breastfeeding and infant sleep: what happens at night on the postnatal ward?(母乳育児と乳児の睡眠: 産後の病棟では, 夜, 何が起こっているか?)」Helen L. Ball(通訳あり)

「母乳育児の解剖生理: 基礎と最新情報」水野克己(小児科医, IBCLC)

「母乳育児研究の方法と倫理」名西恵子(小児科医, IBCLC)

「添い寝に関する日本の文化とSIDS(乳幼児突然死症候群)」井村真澄(助産師, IBCLC)

「母乳育児成功のための10ヵ条, 理論から実践へ——障壁を見つめ, できることから1つずつはじめていくためには」五十嵐祐子(IBCLC), 田中奈美(産婦人科医, IBCLC), 黒澤かおり(助産師, IBCLC)

ほか

●申し込み方法

JALCのホームページ(<http://jal-net.jp>)を参照ください。

●問い合わせ先

日本ラクテーション・コンサルタント協会

TEL: 022-725-8560

FAX: 022-725-8561

日本母子ケア研究会 第16回学術・実践報告会

●日時

6月21日(日)10:00~16:00

●会場

横浜市健康福祉総合センターホール

(神奈川県横浜市中区桜木町1-1)

●対象

看護師・保健師・助産師等医療従事者、母子支援にかかわる専門職者
●プログラム

◎教育講演「愛着の絆を育む専門職の尊い使命——理論と実践」ヘネシー澄子

◎報告会
「強みを伸ばす母乳育児支援——オレゴン・ヘルシースタートに学んで」佐藤のり子
「安楽な授乳をめざす支援」高橋恵美子

「脳が活性化する授乳——母と子がコミュニケーションをとる授乳」伊東厚子

●参加費

◎事前申込(6月12日まで)
1万円(年会費込)

◎当日参加(6月13日以降の申し込み)

1万2000円(年会費込)

●問い合わせ先

日本母子ケア研究会
TEL: 0265-82-3600
FAX: 0265-82-5177
e-mail: boshicare@n-souken.co.jp

第16回日本赤十字看護学会学術集会

●会期

6月27日(土)・28日(日)

●会場

日本赤十字看護大学
(東京都渋谷区広尾4-1-3)

●テーマ

赤十字の「しなやかな強さ」——1人ひとりを大切にする生活ケアのデザイン

●プログラム

◎会長講演「看護実践批評の試み——しなやか強さの探求に向けて」高田早苗(日本赤十字看護大

学学長)

◎教育講演「当事者とともに歩む、これからの専門家ケアのかたち」猪飼周平(一橋大学教授)

●問い合わせ先

第16回日本赤十字看護学会学術集会事務局
〒150-0012 東京都渋谷区広尾4-1-3 日本赤十字看護大学内
FAX: 03-3409-0589
e-mail: jrdsn@redcross.ac.jp
HP: http://www.jrdsn16.jp/

第17回日本母性看護学会学術集会

●日時

6月28日(日)9:20~17:30

●会場

JA 共済ビル カンファレンスホール
(東京都千代田区平河町2-7-9)

●テーマ

Women's Health Research 新たなジェネレーションを切り拓く

●プログラム

◎特別講演「近未来の周産期医療」竹田省(順天堂大学医学部産婦人科学講座主任教授)

◎教育講演1「エビデンス構築のためのシステムティック・レビュー」牧本清子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻看護実践開発科学講座教授)

ほか

●参加費

◎事前登録(5月25日まで)
会員7000円、非会員8000円、学生2000円

◎当日参加
会員8000円、非会員9000円、学生2000円

●会長

高橋眞理(順天堂大学大学院医療看護研究科)

●問い合わせ先

学術集会事務局
〒279-0023 千葉県浦安市高洲2-5-1 順天堂大学医療看護学部内
FAX: 047-350-2582
e-mail: jasmn2015@juntendo.ac.jp
HP: http://www.gakkai.ne.jp/jsmn/conference/17/

ガスケアプローチ研修会

【東京会場】

[分娩体位および妊娠・分娩産褥各期のペリネの保護~復習・総括]

●日程

7月6日(月)

●対象

過去に「分娩体位および妊娠・分娩産褥各期のペリネの保護について(3日間)」の研修を受講した医師・助産師

[分娩体位および妊娠・分娩産褥各期のペリネの保護]

●日程

7月7日(火)~7月9日(木)

●対象

医師・助産師

●会場

日本赤十字看護大学広尾キャンパス
(東京都渋谷区広尾4-1-3)

【大阪会場】

[分娩体位および妊娠・分娩産褥各期のペリネの保護]

●日程

7月16日(木)~7月18日(土)

●対象

医師・助産師

●会場

メディカ出版大阪本社
(大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F)

情報お待ちしています。

告知したいイベント、セミナーなど編集室にお寄せください。開催日の約2か月前にFAX、郵送、e-mailなどでお送りいただけると幸いです。
〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 医学書院「助産雑誌」編集室/FAX.03-5804-0485/e-mail.josan@igaku-shoin.co.jp

【以下、両会場共通】

●講師

ベルナデッド・ド・ガスケ(ガスケ
アプローチ創始者)

●定員

15名(各回)

●問い合わせ先

日本ガスケアアプローチ協会
HP: <http://www.gasquet-japon.com/>

第11回 ICM アジア太平洋 地域会議・助産学術集会

●会場

7月20日(月)～22日(水)

●会場

パシフィコ横浜
(神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

●テーマ

すべての妊産婦と赤ちゃんに助産師のケアを

●プログラム

◎会長講演「すべての妊産婦と赤ちゃんに助産師のケアを」坂本すが

◎基調講演「ICM 会長による講演」Frances Day-Stirk

◎特別講演

「アジアにおける助産師活動支援——ベトナム助産師会とモンゴル助産師会の立ち上げから」南野知恵子

「産科医療補償制度と周産期における医療安全」後信

◎教育講演「原著に学ぶクリステレル胎児圧出法」池ノ上克

◎自由集会

「母乳育児支援」

「女性の寄り添う助産教育を考える」

「もはや産科では、子供は産まれない? “混合病棟”における分娩

の安全と質を考える」

「アジア・アフリカの助産ケアを考えよう!」

「ペリネイタル・ロスのケア——体験者の声を聴こう」

◎ワークショップ

「今、求められている産後ケア」(市川香織, 坂梨薫, 萩原玲子)

「エビデンスを助産実践に活かそう」(大田えりか, 村山綾子, 永森久美子)

「日本の助産師の技を受け継ごう」(山本詩子, 神谷整子, 矢島床子)

「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)の活用～取組事例から学ぼう!」(安田陽子, 大城洋子, 久保絹子, 砥石和子, 村田佐登美)ほか

●参加費

◎早期事前登録3万円(～4月30日)

◎通常事前登録4万円(5月1日～6月17日)

◎当日登録5万円(7月20日～7月22日)

◎学生は全登録期間において、以下の料金です。

助産学生5000円, 大学院生1万円(7月20～22日時点で学生の方が対象。当日学生証の提示が必要です)

●事前登録申し込み方法

ホームページ(<http://www.icmaprc2015.org/>)上の申込フォームよりお申し込みください。

●問い合わせ先

第11回 ICM アジア太平洋地域会議・助産学術集会運営事務局(株式会社コングレ内)

〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル

TEL: 03-5216-5318

FAX: 03-5216-5552

e-mail: icm2015aprc@congre.co.jp

平成27年度 助産師出向コーディネーター 養成研修

【東京】

●日時

8月2日(日)10:00～16:30

●会場

日本看護協会 JNA ホール
(東京都渋谷区神宮前5-8-2)

【福岡】

●日時

8月8日(土)10:00～16:30

●会場

TKP ガーデンシティ博多アネックス
(福岡県福岡市博多区博多駅前4-11-18)

【宮城】

●日時

8月21日(金)10:00～16:30

●会場

宮城県看護協会
(宮城県仙台市青葉区八幡2-10-19)

【以下、全会場共通】

●対象

助産師出向コーディネーターの役割を担っている/担う予定のある方

●定員

各30名(先着順)

●参加費

無料

●募集期間

5月11日(月)～29日(金)

●申し込み方法・プログラム

日本看護協会公式ホームページ(<http://www.nurse.or.jp/>)の「新着情報一覧」を参照ください。

●問い合わせ先

日本看護協会健康政策部助産師課
TEL: 03-5778-8843

e-mail: josanshi@nurse.or.jp